

2) 狛江市地域課題検討会（主催者：国土交通省、東京都、狛江市）

①検討会参加者

- ・対象地域 : 西野川、東野川、岩戸南、岩戸北に在住、在勤、在学の方
- ・参加人数 : 延べ20人

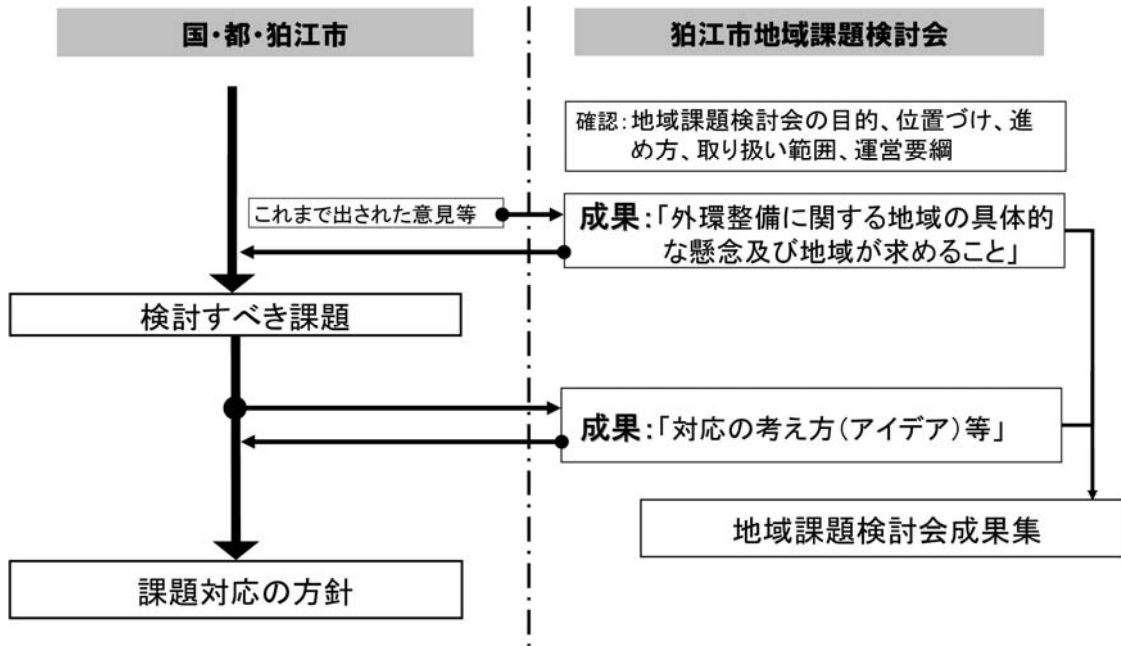


図 狛江市地域課題検討会の進め方

②これまでの開催状況

第1回 平成20年3月23日(日)、24日(月) 13:30~17:00 参加人数延べ20名

- ・ 地域課題検討会では5人程度のグループに分かれ、地域の懸念や期待することなどについて、グループ毎に検討を行いました。テーマや場所ごとに論点を絞って話し合い、最後の全体発表で、各グループの話し合いの結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 地域課題検討会の趣旨、検討の進め方についての確認
- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること
- 課題解決の具体的なアイデア



(写真1) 5名程度のグループに分かれて検討



(写真2) 図面や資料を見ながら検討



(写真3) 各グループの検討結果を進行役から報告

③課題検討会で頂いた意見例

○交通

- ・外環道により市内の交通が混乱しないか心配である。

○環境

- ・東名ジャンクション周辺には小学校が多い。排気ガスの児童への影響が懸念される。
- ・地下水量の減少により、住宅地（東野川四丁目、成城三丁目など）の地盤沈下が懸念される。
- ・東名ジャンクション部にランプが整備されると、野川の景観・景色が大きく変わってしまうことが心配である。

○まちづくり

- ・野川沿いの遊歩道は、親水性も高く、散歩などで利用している人も多い。外環道整備に伴い既設の遊歩道の連続性が分断されるのではないかと心配している。

○安全・安心

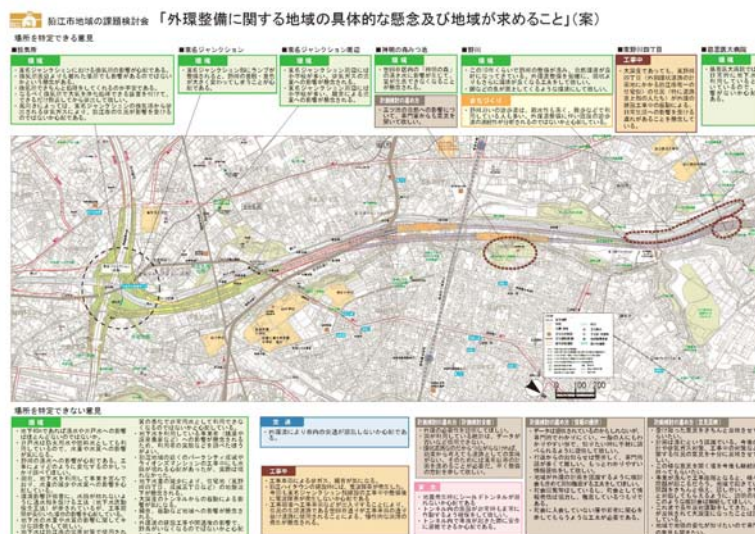
- ・地震発生時にシールドトンネルが崩れないか心配である。

○工事中

- ・工事車両による排ガス、騒音が気になる。

○計画検討の進め方

- ・外環の必要性を説明してほしい。
- ・地下水の水量や水質の影響に関して十分な調査をして欲しい。
- ・この様な意見を聞く場を今後も継続的に持ってもらいたい。
- ・地域が外環の計画を認識するように検討会も含めて周知徹底する工夫をしてほしい。



「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」とりまとめイメージ図

※ これらは、課題検討会で頂いた意見の一部です。
頂いたすべての意見につきましては、参考資料をご覧ください。

④検討すべき課題（案）

検討すべき課題（案）は、地域ごとの検討会を受けて、整理したものであり、検討会で頂いた懸念や期待について、国・都・狛江市が、外環事業やまちづくりを検討する上でそれぞれの立場から現時点で認識した内容を示しています。

なお、交通、環境、まちづくりなどの観点からまとめています。

＜検討すべき課題（案）の例＞

○交通

- ・市内での渋滞悪化への懸念

○環境

- ・周辺に教育施設が多く、換気所やトンネル坑口から漏れ出す排気ガスによる大気質への影響についての懸念
- ・地下水の変化に伴う地盤の沈下が起こるのではないかとの懸念
- ・ジャンクション構造物が整備されることによる野川の景観への影響に関する懸念 など

○まちづくり

- ・既存の生活道路の機能が確保されるのかとの懸念 など

○安全・安心

- ・トンネル内での火災や地震など災害時の対応や避難方法に関する懸念

○工事中

- ・工事に伴う騒音・振動、粉塵による環境への影響に関する懸念 など

○計画検討の進め方

- ・地下水などの調査が不足しているのではないかとの懸念
- ・今後も地域の住民の意見を聴き、具体的な検討を行うことへの期待
- ・地域住民への十分な情報提供への期待 など

※ これらは、課題検討会で頂いた意見を踏まえ認識した課題の一部です。
主催者が認識したすべての課題につきましては、参考資料をご覧ください。